茨 城 大 学 公 開 特 許

日内のは血性の自1907ととその製造方法 出願番号 特額 2014-009166(2014.1.22) 特開 2015-136469(2015.7.30) 登録番号 特別 2015-136469(2015.7.30) 発明の概要 (課題) 従来のハイドロキシアパタイトやストロンチウム置換アパタイトよりも優れた骨誘導矩によって骨形成を促進させ、頻育及び細胞との付着又は接着を向上することができるセラミック薄膜及び该薄膜を被覚層として有する骨組織インブラント及びその製造方法を提供する。 「解決する手段」 本発明による骨形成促進物質含有のリン酸塩セラミック薄膜は、骨形成促進物質としてストロンチウム、マグネシウム及び亜鉛からなる群の少なくとも1つの元素を含むりン酸塩型セラミック薄膜であって、骨形成促進物質として含まれる耐記元素を前とりン酸塩型セラミック薄膜であって、骨形成促進物質として含まれる耐記元素を前とりン酸塩型セラミック薄膜であって、骨形成促進物質とも1つの元素を含むり、砂塩型セラミック薄膜であって、骨形成促進物質とも1つの元素を含むり、酸塩型セラミック薄膜であって、骨形成促進物質との一般を超えて、さらに好ましくは40~80原子外の範囲で含有し、且つ、前記カチオンを構成する残余の元素がカルシウムであることを特徴とする。 説 明 図	発明の名称	
公開番号 特間 2015-136469 (2015.7.30) 登録番号 尾関 和秀 技術分野 ライフサイエンス 発明の概要 【課題】 従来のハイドロキシアパタイトやストロンチウム置換アパタイトよりも優れた骨誘導能によって骨形成を促進させ、顎骨及び細胞との付着又は接着を向上することができるセラミック薄膜及び該薄膜を被置層として有する骨組織インブラント及びその製造方法を提供する。 「解決する手段」本発明による骨形成促進物質含有のリン酸塩セラミック薄膜のありらなる群の少なくとも1つの元素を含むリン酸塩型セラミック薄膜のカチオンを構成する全元素に対して20原子%を超えて、さらに好ましくは40~80原子%の範囲で含有し、目つ、前記カチスンを構成する残余の元素がカルシウムであることを特徴とする。 説 明 図	光明の石柳	
登録番号 定関和秀 技術分野 ライフサイエンス 発明の概要 【課題】 従来のハイドロキシアパタイトやストロンチウム間換アパタイトよりも優れた骨誘導能によって骨形成を促進させ、顎骨及び細胞との付着又は接着を向上することができるセラミック薄膜のび逐薄膜を被覆層として有する骨組織インブラント及びその製造方法を提供する。 【解決する手段】 本発明による骨形成促進物質含有のリン酸塩セラミック薄膜のカチオンを構成の含まれる前記元素を含むリン酸塩型セラミック薄膜のカチオンを構成の全量に対して20原子%を超えて、さらに好ましくは40~80原子%の範囲で含有し、目つ、前記カチオンを構成する残余の元素がカルシウムであることを特徴とする。 説 明 図	出願番号	特願 2014-009166(2014.1.22)
学内発明者 尾関 和秀 技術分野 ライフサイエンス 発明の概要 【課題】 従来のハイドロキシアパタイトやストロンチウム電換アパタイトよりも優れた骨誘導能によって骨形成を促進させ、	公開番号	特開 2015-136469(2015.7.30)
接 術 分 野 ライフサイエンス 発明の概要 【課題】 従来のハイドロキシアパタイトやストロンチウム置換アパタイトよりも優れた骨誘導能によって骨形成を促進させ、顎骨及び細胞との付着又は接着を向上することができるセラミック薄膜及び診薄膜を被褶層として有する骨組織インブラント及びその製造方法を提供する。 【解決する手段】 本発明による骨形成促進物質含有のリン酸塩セラミック薄膜は、骨形成促進物質としてストロンチウム、マグネシウム及び亜鉛からなる群の少なくとも1つの元素を含むリン酸塩型セラミック薄膜のカチオンを構成する全元素量に対して20原子%を超えて、さらに好ましくは40~80原子%の範囲で含有し、目つ、前記カチオンを構成する残余の元素がカルシウムであることを特徴とする。 説 明 図	登録番号	
 発明の概要		尾関 和秀
従来のハイドロキシアパタイトやストロンチウム置換アパタイトよりも優れた骨誘導能によって骨形成を促進させ、顎骨及び細胞との付着又は接着を向上することができるセラミック薄膜及び該薄膜を被覆層として有する骨組織インブラント及びその製造方法を提供する。 【解決する手段】 本発明による骨形成促進物質含有のリン酸塩セラミック薄膜は、骨形成促進物質としてストロンチウム、マグネシウム及び亜鉛からなる群の少なくとも1つの元素を含むリン酸塩型セラミック薄膜であって、骨形成促進物質として含まれる前記元素を、前記リン酸塩型セラミック薄膜のカチオンを構成する全元素量に対して20原子%を超えて、さらに好ましくは40~80原子%の範囲で含有し、自つ、前記カチオンを構成する残余の元素がカルシウムであることを特徴とする。 説 明 図	技術分野	ライフサイエンス
40 35 E 25 E 25 E 25 E 10 Sr0 Sr20 Sr40 Sr60 Sr80 Sr100 Ti	発明の概要	従来のハイドロキシアパタイトやストロンチウム置換アパタイトよりも優れた骨誘導能によって骨形成を促進させ、顎骨及び細胞との付着又は接着を向上することができるセラミック薄膜及び該薄膜を被覆層として有する骨組織インプラント及びその製造方法を提供する。 【解決する手段】 本発明による骨形成促進物質含有のリン酸塩セラミック薄膜は、骨形成促進物質としてストロンチウム、マグネシウム及び亜鉛からなる群の少なくとも1つの元素を含むリン酸塩型セラミック薄膜であって、骨形成促進物質として含まれる前記元素を、前記リン酸塩型セラミック薄膜のカチオンを構成する全元素量に対して20原子%を超えて、さらに好ましくは40~80原子%の範囲で含有し、目つ、前記カ
l I	説明図	第 20 图 15